



知りたい情報を提供し 保護者同士をつなぐ会を目指して



新しい取組

- HPによる情報発信

従来の事業の充実

- 県大会・研修会開催
- 会報発行
- 地区への助成
- 関係機関への要望活動



- 共通の悩みや願いをもつ保護者同士がつながる場づくり
- 保護者や学校の役に立つ情報を提供
- 学校や地区の特別支援教育活動を支援
- その他、特別支援教育の振興に関すること

▼ HPによる情報はこちらから ▼



※ HPは、準備ができた内容から順次掲載します。

栃木県特別支援教育手をつなぐ親の会

〒320-0066 宇都宮市駒生 1 丁目 1 番 6 号 栃木県教育会館内

TEL/FAX 028(627)3603

E-mail teoya@pony.ocn.ne.jp URL <https://teoya-t.org>

手をつなぐ親の会と特別支援教育

1 共生社会の形成に向けて

誰もが互いに人格と個性を尊重し、支え合い、人々の多様なあり方を認め合える「共生社会」を目指すことは、我が国において最も積極的に取り組むべき課題であると考えられています。またその実現には、インクルーシブ教育システムの理念が重要であり、そのためには、特別支援教育を着実に進めていくことが求められています。

2 学校における特別支援教育

学校では一人ひとりの力や可能性が最大限に伸ばせるよう、児童生徒の教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援を行っています。小・中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校、地区によっては特別支援教室といった、連続性のある「多様な学びの場」をとおして、わかりやすい授業の実践に努めています。

3 手をつなぐ親の会の役割

学校におけるすべての子どもの「学び」を保障し、一人ひとりが自己実現を図り自立することを願って、特別支援教育を推進する保護者・学校・地域を支援しています。

活動資金とご協力をお願い

「手をつなぐ愛の募金」と「賛助会費」

唯一の活動資金は、「手をつなぐ愛の募金」と「賛助会費」です。これらに込められた思いや願いを大切にしながら活動しています。本会募金運動にご理解とご協力をお願いいたします。

「手をつなぐ愛の募金」

小・中学校、特別支援学校（知的障害教育校）では、各学校単位で募金をしていただき、各地区事務局が取りまとめています。その他の学校は、直接口座にお振込みください。（個人でのご協力も歓迎いたします）

「賛助会費」

本会趣旨に賛同し、会費一口500円以上をご支援くださる個人もしくは団体が対象です。各地区事務局、または県事務局に納入ください。（下記に振込の場合、手数料は個人負担となります）なお希望者には、本会活動紹介の資料等をお届けします。（県事務局連絡先は裏面参照）

「運 用」

当該年度の募金総額は次年度事業費として計上します。収支決算は次年度総会で報告します。

様々な背景により、年々募金が減少し、本会の運営が困難な状況になっています。この取組の趣旨をご理解のうえ、一人でも多くの皆様からのご協力をお願いいたします。

▶振込先

銀行名	足利銀行	宇都宮西支店（店番号116）
種 目	普通	口座番号 5005140
名 義	栃木県特別支援教育手をつなぐ親の会	会長 尾澤 嘉孝

